

## 体育科学習指導本時案

授業者 則藤 一起

日時：平成30年10月27日（土）第2校時（10:25～11:10）

対象：第5学年C組 30人

場所：体育館

本時の主張点	バディチームからの声かけにより、攻守の切り替えが速くなったり、アシストパスがもらえる場所に動いたりできるようになり、ゴール数が増えるだろう。
--------	--

### 1. 本時について

攻め方を考える第2時である。これまでのゲームやチームの活動を通して、子どもたちはボール操作に随分慣れてきているだろう。しかしドリブルについては、まだまだ難しいと思うので、パスをすばやくつなぎシュートをすることにつなげたい。前時まで、速攻やアシストパスについては考えてきているが、判断を瞬時にできるまでは身に付いていないと思うので、バディチームからしっかりと声をかけさせることで、攻守の切り替えを速くさせたり、ボールを持たない時の動きにつなげたりしたい。このことが個やチームの動きの広がりには生かされ、シュートにつながり、ゴール数が増えるであろう。

### 2. 本時における探究的な学びと省察性の働き

“フリーでシュートをしたい”というのが究極の思いである。相手にじゃまされずにシュートをすることができる、決まる確率が増えるからである。シュートの仕方についてはこれまでに取り組んできた。“どこからすれば決まりやすいの？” → “ゴール近くからバックボードを使うと入りやすいよ” → 「ボードの四角を狙ってみよう」や、“どうすればシュートができるの？” → ①『“1人だとすることが” → 「速攻を決めよう」』や②『“相手をかませばシュートをすることができる” → 「アシストパスをもらおう」』などである。しかし、瞬時の判断は難しく、シュートがまだできないでいる子どももいるだろう。自分たちのチームは、どのような作戦が合っているのかを考え、全員がシュートができるように、速攻の方法やアシストパスをもらう位置などから作戦を考えさせる。

### 3. 探究的な学びを支える授業のしかけ

前時までの活動から、チーム内の個人の得意なことは、ドリブルかパスか相手をかかわすことかを考えさせる。個人の特徴に応じた作戦を使い、シュートをすることができるように、作戦をバディチームと共有し、ゲーム中での声かけに生かしていく。また、シュート数とゴール数の記録をとることで、その作戦がチームに合っていたのかを考える材料とする。それを基に話し合うことで、上手くいった作戦はどこが良かったのかを振り返り、以前の自分たちと比べ、チーム内の個人の特徴を捉え直すであろう。

#### 4. 育みたい資質・能力

探究力	省察性
<ul style="list-style-type: none"> <li>All shoot をめざして、どんな作戦がいいかを考え、試す力（課題解決力）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シュートをするために必要なことは何かを振り返り、チーム内の個人の特徴を捉え直す力（課題解決力を支える省察性）</li> </ul>

#### 5. 本時の目標

攻守の切り替えを速くしたり、アシストパスがもらえる場所に動いたりしてシュートをすることができる。（知識・技能）

#### 6. 本時の展開

学習活動と予想される子どもの反応	留意点・評価
<p>1. 準備運動と課題の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     アシストパスがもらえる場所に動いてシュートをしよう                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前の時間、こんな作戦を試してみたんだけど、上手くいかなかったよ。</li> <li>○ ここに仲間がいるといいと思う。</li> <li>○ バディチームはもっと声をかける必要があるよ。</li> </ul> <p>2. パワーアップタイム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ この作戦は使えそうだな。</li> <li>○ なかなか上手くいかないな。ここを工夫してみよう。</li> </ul> <p>3. ゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「○○作戦！」</li> <li>○ 相手がいるとやっぱり攻めにくいな。</li> <li>○ この作戦は上手くいったぞ！</li> </ul> <p>4. ふり返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちのチームはパスが上手いな。</li> <li>○ アシストパスがカットされてしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時の振り返りを生かして、シュートをするために、どんな作戦がいいのかを考えさせる。</li> <li>・ 作戦をバディチームで共有させる。</li> <li>・ 作戦を意識して活動することができているか観察し、必要に応じて声をかける。</li> <li>・ よく動いているプレーを大きな声で称賛する。</li> <li>・ シュートができずにいるチームに入って、作戦を再考させる。</li> <li><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">知</span> 速攻をしたり、アシストパスをもらったりして、シュートをすることができる。</li> <li>・ 作戦が上手くいかなかったチームは、どうしてなのを考えさせる。</li> </ul>